

2013年6月18日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

ベロオリゾンテ市におけるデモ発生状況

1. バス賃上げ抗議行動に端を発するデモがブラジル各地で発生しており、ベロオリゾンテ市でもデモが大規模化しています。17日には推定2万人がデモに参加したと報道されており、一部の暴徒化したデモ参加者が機動隊と衝突したり、デモ参加者が陸橋から転落して重傷を負う事例も起きています。
2. 17日のデモは主に Praca Sete de Setembro (Av. Afonso Pena と Av. Amapá の交差点の広場) と Av. Pres. Antonio Carlos で行われ、特にミネイロン・スタジアムから東に約1 kmのミナスジェライス連邦大学北東角付近 (Av. Pres. Antonio Carlos と Av. Antonio Abraão Caram の交差点) ではデモ参加者と機動隊の衝突が起きました。
3. デモの主体はバス運賃上昇反対活動から多岐に亘り始めており、一部過激派の参加も見られるため、破壊活動がエスカレートする可能性があります。上記 Praca Sete de Setembro や Av. Pres. Antonio Carlos にはなるべく近づかないようにしてください。
4. 治安当局は、22日のコンフェデレーションズカップ開催日にもデモが行われると見て警戒を強めており、会場周辺には既に機動隊を配備し、関連場所及びスタジアムへの経路でも警戒を強めています。シャトルバスは、情勢に応じて安全なルートを検討して運行されます。
5. ベロオリゾンテにおいても、他都市と同様に FACE BOOK などの SNS を通じて参加を呼びかけていますが、極めて短時間の呼びかけで実行されており、治安当局は事前に十分な情報が得られていない模様ですので、TV やインターネットで常に最新の情報を入手するよう留意してください。
6. もし、デモ隊に遭遇してしまった場合には、以下の点に注意ください。
 - (1) 警察官の近くには行かない。
デモ隊、警官隊双方から誤認されて危害を加えられたり、攻撃に巻き込まれるおそれがあります。
 - (2) 事態が沈静化するまで安全な屋内に避難する。
これまでのところ、デモ開始直後の時間帯は比較的平穏な活動が行われますが、次第に危険な集団が紛れ込み、暴動化する傾向が見られます。デモに遭遇してしまった場合は、収束するまで屋内で待機してください。